

調剤報酬等に係る届出の調査報告書

－2024年度改定施行前後比較－

一般社団法人 日本保険薬局協会
医療制度検討委員会

2024年9月

調査概要

- 内容：調剤報酬等に係る届出状況を調査し、2024年度改定施行前後を比較
- 方法：2024年8月時点の厚生局届出を集計、2024年5月と2024年8月とで医療機関コードが紐づいた薬局の改定前後を集計分析
- 調査対象：61,780薬局（2024年8月）
24/5月-24/8月とで医療機関コードが紐づいた60,766薬局
- 実施主体：一般社団法人日本保険薬局協会 医療制度検討委員会

調査結果 Summary

調剤基本料別では地域支援体制加算は調剤基本料 1 及び 3 - □の届出率が高く、それ以外の届出については 3 - □の届出率が高い傾向であった。また、薬局グループ規模別では地域支援は6-99薬局の規模、連携強化加算と医療DX推進体制整備加算は20薬局以上の届出率が高く、一方で、個店についてはすべての届出において全体平均以下の届出率となった。

2024年度改定施行前後における加算への影響度の分布において、改定後地域支援が▲7点となった21,598薬局(同加算区分変更、取下げ等を除く)、全体の35.5%の中で、連携強化、医療DXを加えた加算への影響度が+1点となったのは5,340薬局、全体の8.8%と限定的であった。改定前地域支援届出薬局の改定による加算への影響度の平均値は▲2.1点、1薬局あたり年間影響額は約▲31万円。一方、改定前届出なし薬局は同+5.1点、+約74万円であり、その差は7.2点、約105万円と試算される。

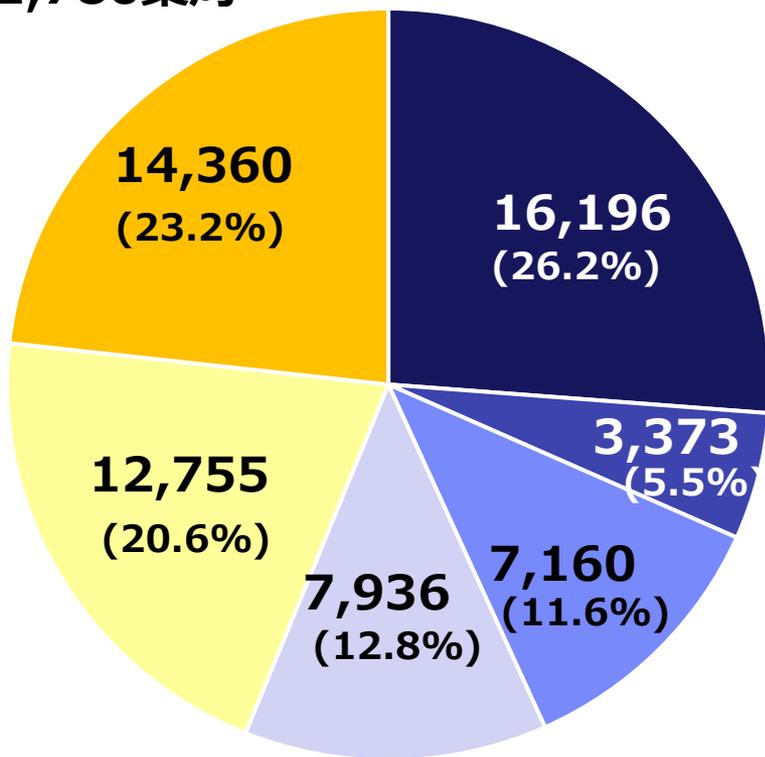
同年7月に公表したNPhA調査と同様、今後の薬局経営の持続性が非常に懸念される実態であり、改定対応状況や薬局経営に関して検証したうえで、より一層の危機感を持って関係各所への要望活動を行っていく。

* 影響額試算方法：加算への影響度の平均値×平均的な薬局の月間受付回数1,216（最近の調剤医療費令和5年3月～令和6年2月より）×12カ月

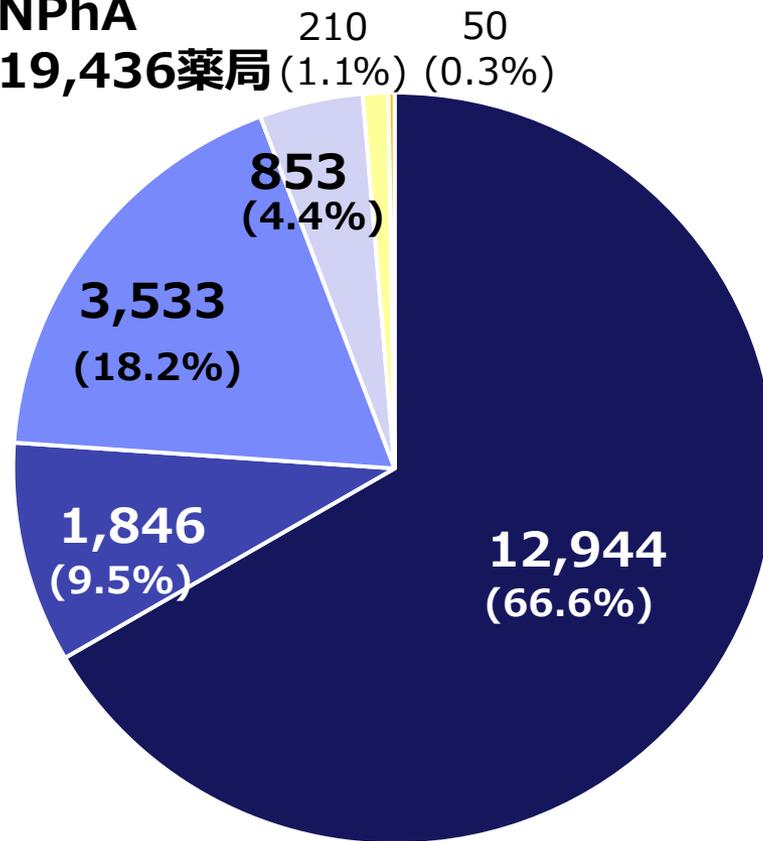
規模別構成比

全国61,780軒の薬局のうち、20薬局以上の法人もしくは薬局グループが43.3%を占めている。

全国
61,780薬局

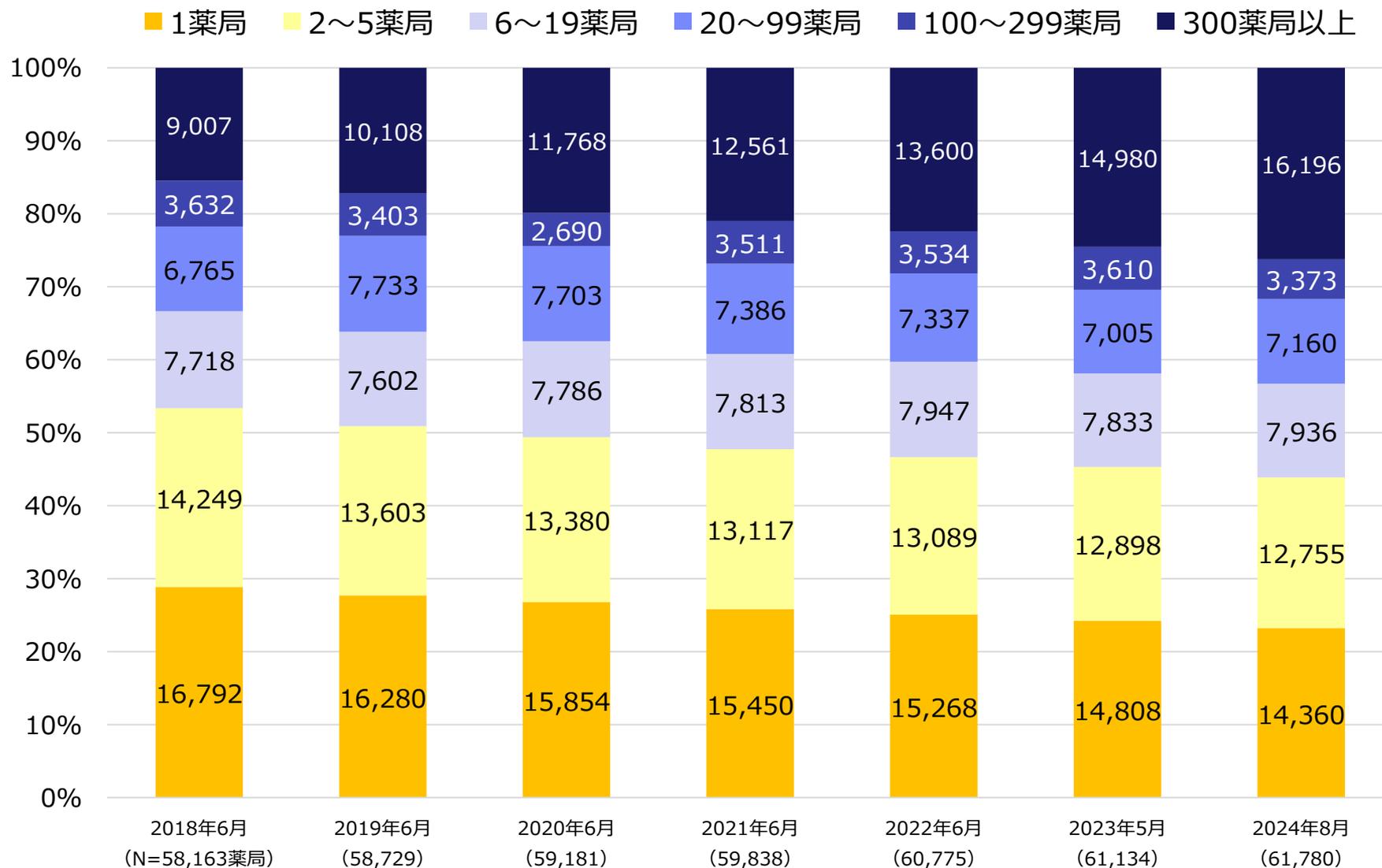


NPhA
19,436薬局



- 300薬局以上
- 100~299薬局
- 20~99薬局
- 6~19薬局
- 2~5薬局
- 1薬局

規模別構成比の推移



法人数と薬局数

	個人・法人・薬局グループ数	薬局数
300薬局以上	22	16,196
構成比	0.11%	26.2%
100-299薬局	23	3,373
構成比	0.11%	5.5%
20-99薬局	206	7,160
構成比	1.0%	11.6%
6-19薬局	840	7,936
構成比	4.2%	12.8%
2-5薬局	4,728	12,755
構成比	23.4%	20.6%
1薬局	14,360	14,360
構成比	71.2%	23.2%
合計	20,179	61,780

調剤基本料別① – 地域支援、連携強化、GE、DX –

地域支援体制加算は調剤基本料 1 及び 3 – 口、連携強化加算と医療DX推進体制整備加算は調剤基本料 3 における届出率が高い傾向であった。

	基本料 1	2	3 – イ	3 – 口	3 – 八	特A	特B	全体
薬局数	40,561	1,901	2,653	4,065	11,446	635	519	61,780
地域支援 1 (32点)	6,670 16.4%	16 0.8%	1 0.0%	0 0.0%	2 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6,689 10.8%
地域支援 2 (40点)	10,461 25.8%	8 0.4%	2 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.3%	0 0.0%	10,473 17.0%
地域支援 3 (10点)	1 0.0%	282 14.8%	435 16.4%	966 23.8%	2,422 21.2%	69 10.9%	0 0.0%	4,175 6.8%
地域支援 4 (32点)	0 0.0%	103 5.4%	26 1.0%	758 18.6%	1,609 14.1%	117 18.4%	0 0.0%	2,613 4.2%
地域支援 1-4合計	17,132 42.2%	409 21.5%	464 17.5%	1,724 42.4%	4,033 35.2%	188 29.6% *1	0 0.0%	23,950 38.8%
連携強化 加算	22,475 55.4%	1,224 64.4%	2,209 83.3%	3,930 96.7%	10,177 88.9%	186 29.3% *2	1 0.2%	40,202 65.1%
GE 1-3 合計	32,047 79.0%	1,570 82.6%	2,271 85.6%	3,734 91.9%	10,343 90.4%	581 91.5%	2 0.4%	50,548 81.8%
DX推進 加算	27,902 68.8%	1,604 84.4%	2,424 91.4%	4,017 98.8%	11,295 98.7%	595 93.7%	3 0.6%	47,840 77.4%

▶ * 1: 特別な関係を有する医療機関への情報提供に係るものは、各要件の実績から除外される (24年6月より)

▶ * 2: 特別な関係を有する医療機関が外来感染対策向上加算等を届出ている場合算定不可

▶ 2024年8月時点 NPhA調べ

調剤基本料別② – かかりつけ、特定2、在宅 –

調剤基本料3 – 口においてかかりつけ、特定薬剤管理指導加算2、在宅薬学総合体制加算1の届出率が高く、特別調剤基本料Aにおいて特定2、在宅総合2、無菌の届出率が高い傾向であった。

	基本料1	2	3 – Ⅰ	3 – Ⅱ	3 – Ⅲ	特A	特B	全体
薬局数	40,561	1,901	2,653	4,065	11,446	635	519	61,780
かかりつけ 薬剤師届出	24,342	1,237	1,617	3,301	7,326	389	1	38,213
	60.0%	65.1%	60.9%	81.2%	64.0%	61.3%	0.2%	61.9%
特定薬剤 管理指導 加算2	4,883	304	526	930	1,833	156	1	8,633
	12.0%	16.0%	19.8%	22.9%	16.0%	24.6%	0.2%	14.0%
在宅総合 加算1	14,734	580	842	2,036	4,769	208	1	23,170
	36.3%	30.5%	31.7%	50.1%	41.7%	32.8%	0.2%	37.5%
在宅総合 加算2	2,119	154	72	432	919	103	0	3,799
	5.2%	8.1%	2.7%	10.6%	8.0%	16.2%	0.0%	6.1%
在宅麻薬 持続注射	3,682	231	285	1,043	2,384	146	0	7,771
	9.1%	12.2%	10.7%	25.7%	20.8%	23.0%	0.0%	12.6%
在宅中心 静脈栄養	4,645	266	476	1,512	4,645	191	0	11,735
	11.5%	14.0%	17.9%	37.2%	40.6%	30.1%	0.0%	19.0%
無菌製剤 処理加算	3,931	257	237	545	1,326	135	2	6,433
	9.7%	13.5%	8.9%	13.4%	11.6%	21.3%	0.4%	10.4%

規模別① – 調剤基本料 –

特別調剤基本料Aは635薬局、全体の1.0%であった。

	300薬局 以上	100-299	20-99	6-19	2-5	1	全体
薬局数	16,196	3,373	7,160	7,936	12,755	14,360	61,780
基本料 1 (45点)	408	1,868	5,493	7,289	11,947	13,556	40,561
構成比	2.5%	55.4%	76.7%	91.8%	93.7%	94.4%	65.7%
基本料 2 (29点)	113	26	219	490	647	406	1,901
	0.7%	0.8%	3.1%	6.2%	5.1%	2.8%	3.1%
基本料 3 – イ (24点)	181	1,033	1,345	61	27	6	2,653
	1.1%	30.6%	18.8%	0.8%	0.2%	0.0%	4.3%
基本料 3 – ロ (19点)	4,033	32	0	0	0	0	4,065
	24.9%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.6%
基本料 3 – ハ (35点)	11,100	346	0	0	0	0	11,446
	68.5%	10.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.5%
特別調剤基本料A (5点)	281	54	89	74	84	53	635
	1.7%	1.6%	1.2%	0.9%	0.7%	0.4%	1.0%
特別調剤基本料B (3点)	80	14	14	22	50	339	519
	0.5%	0.4%	0.2%	0.3%	0.4%	2.4%	0.8%

規模別② – 地域支援、連携強化、GE、DX –

地域支援体制加算は6-99薬局の規模の届出率が高く、連携強化加算と医療DX推進体制整備加算は20薬局以上の届出率が高くなる傾向であった。一方、個店の届出率は全体平均と比べて低い傾向であった。

	300薬局以上	100-299	20-99	6-19	2-5	1	全体
薬局数	16,196	3,373	7,160	7,936	12,755	14,360	61,780
地域支援 1 (32点)	68 0.4%	279 8.3%	812 11.3%	1,405 17.7%	2,207 17.3%	1,918 13.4%	6,689 10.8%
地域支援 2 (40点)	102 0.6%	762 22.6%	2,252 31.5%	2,437 30.7%	2,730 21.4%	2,190 15.3%	10,473 17.0%
地域支援 3 (10点)	3,441 21.2%	204 6.0%	290 4.1%	107 1.3%	89 0.7%	44 0.3%	4,175 6.8%
地域支援 4 (32点)	2,522 15.6%	10 0.3%	29 0.4%	27 0.3%	19 0.1%	6 0.0%	2,613 4.2%
地域支援 1-4合計	6,133 37.9%	1,255 37.2%	3,383 47.2%	3,976 50.1%	5,045 39.6%	4,158 29.0%	23,950 38.8%
連携強化 加算	14,351 88.6%	2,914 86.4%	5,814 81.2%	5,451 68.7%	6,781 53.2%	4,891 34.1%	40,202 65.1%
GE 1-3 合計	14,608 90.2%	2,848 84.4%	6,082 84.9%	6,631 83.6%	10,302 80.8%	10,077 70.2%	50,548 81.8%
DX推進 加算	15,844 97.8%	3,071 91.0%	6,710 93.7%	6,878 86.7%	8,865 69.5%	6,472 45.1%	47,840 77.4%

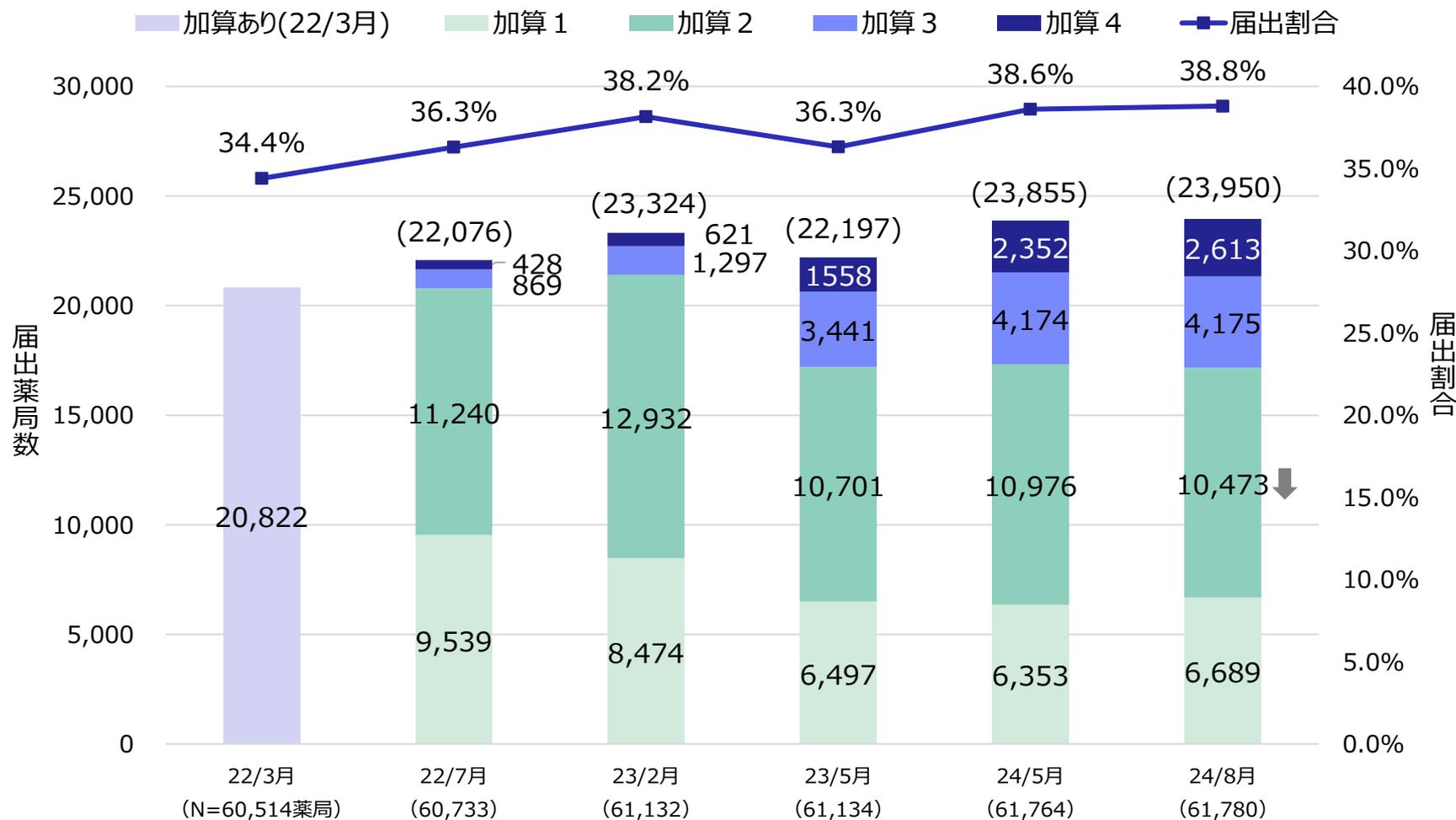
規模別③ – かかりつけ、特定2、在宅 –

個店の届出率は全体平均と比べて低い傾向であった。

	300薬局以上	100-299	20-99	6-19	2-5	1	全体
薬局数	16,196	3,373	7,160	7,936	12,755	14,360	61,780
かかりつけ 薬剤師届出	11,126 68.7%	2,136 63.3%	5,024 70.2%	5,408 68.1%	7,488 58.7%	7,031 49.0%	38,213 61.9%
特定薬剤管 理指導加算2	2,959 18.3%	579 17.2%	1,482 20.7%	1,192 15.0%	1,366 10.7%	1,055 7.3%	8,633 14.0%
在宅総合 加算1	7,118 43.9%	1,460 43.3%	3,648 50.9%	3,540 44.6%	4,152 32.6%	3,252 22.6%	23,170 37.5%
在宅総合 加算2	1,497 9.2%	156 4.6%	453 6.3%	553 7.0%	675 5.3%	465 3.2%	3,799 6.1%
在宅麻薬 持続注射	3,540 21.9%	587 17.4%	1,101 15.4%	935 11.8%	914 7.2%	694 4.8%	7,771 12.6%
在宅中心 静脈栄養	6,260 38.7%	913 27.1%	1,565 21.9%	1,148 14.5%	1,057 8.3%	792 5.5%	11,735 19.0%
無菌製剤 処理加算	2,083 12.9%	273 8.1%	951 13.3%	1,072 13.5%	1,229 9.6%	825 5.7%	6,433 10.4%

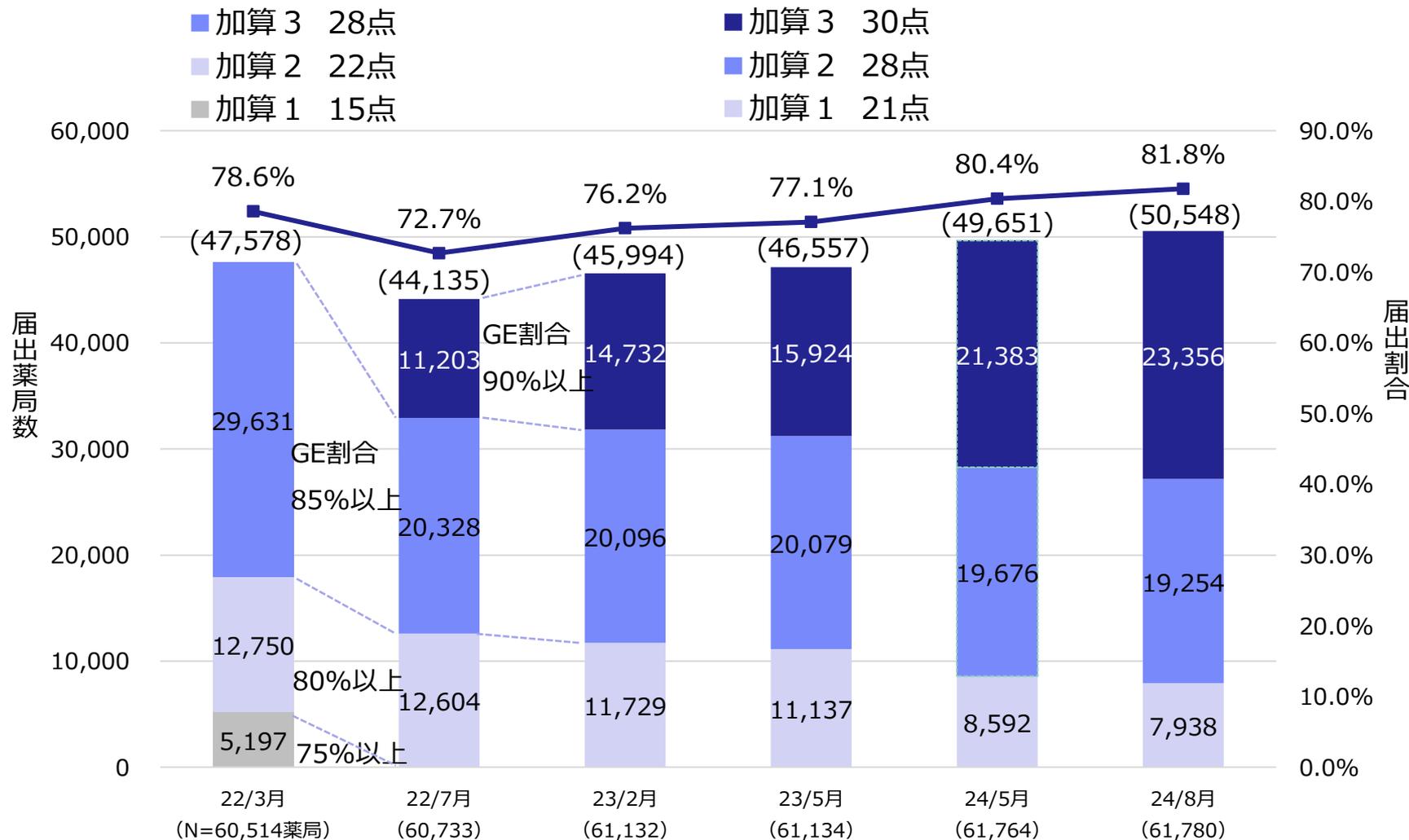
地域支援体制加算の推移

24/5月と比較すると、実績要件が改定された加算2の届出が減少している。



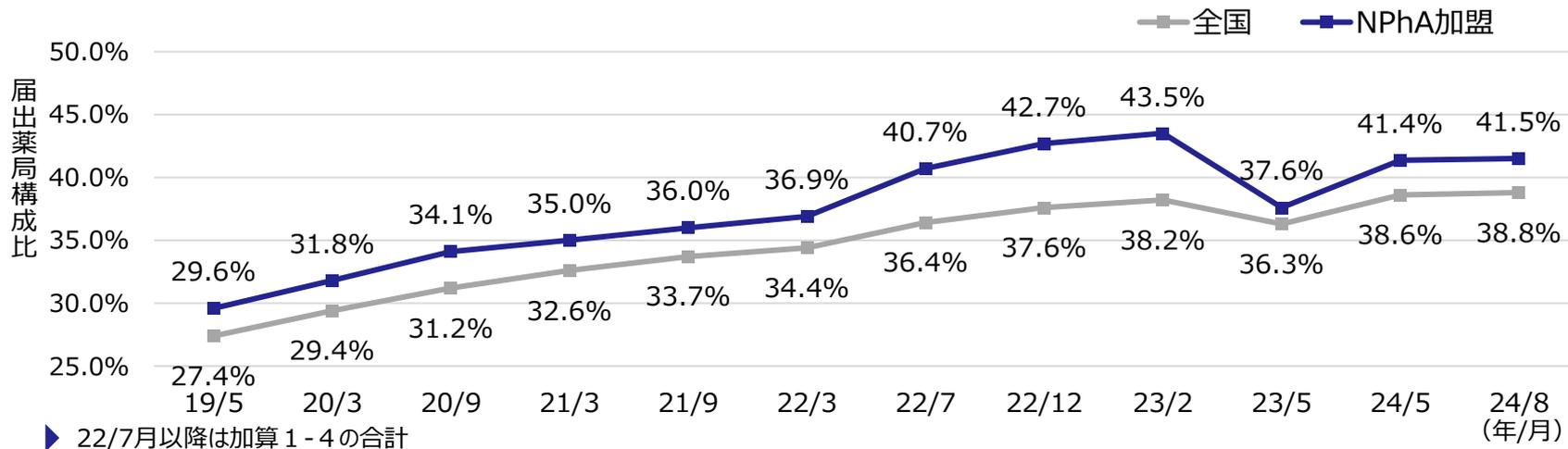
GE加算の推移

加算3（GE割合90%以上）の割合が増加し、全体の届出割合も増加した。

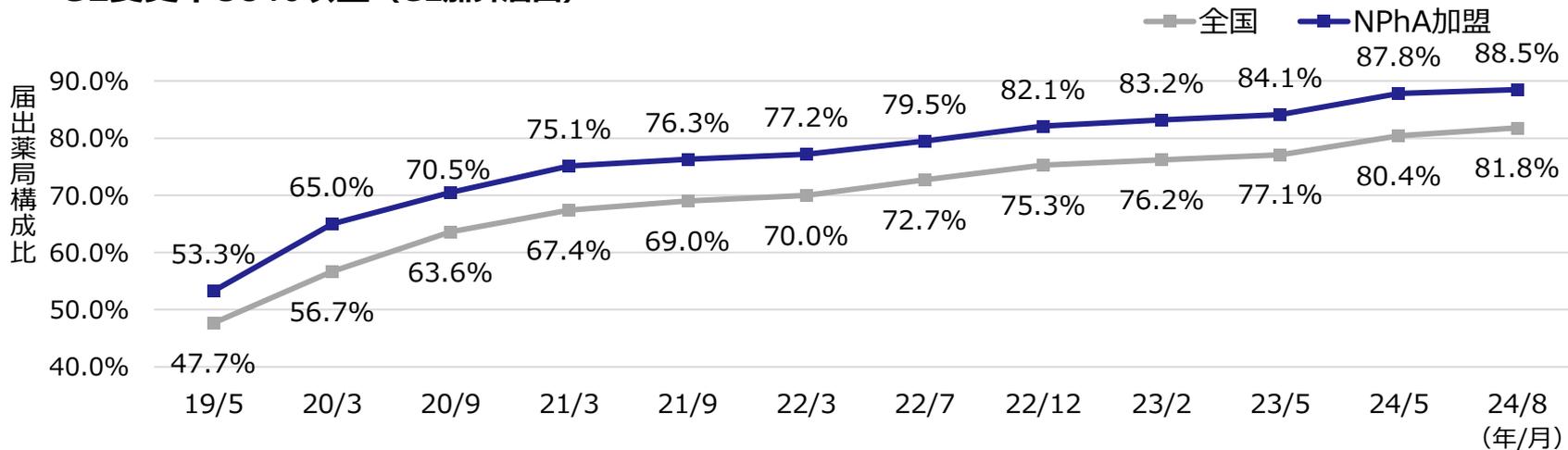


薬局機能の推移① -地域支援、GE-

■ 地域支援体制加算届出

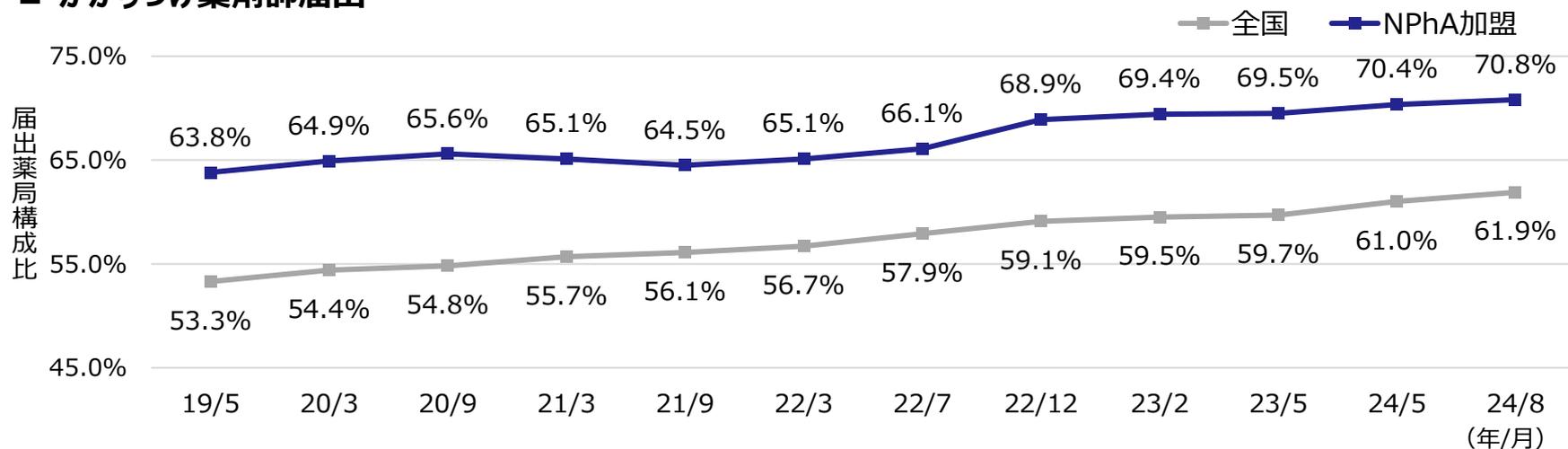


■ GE変更率80%以上 (GE加算届出)

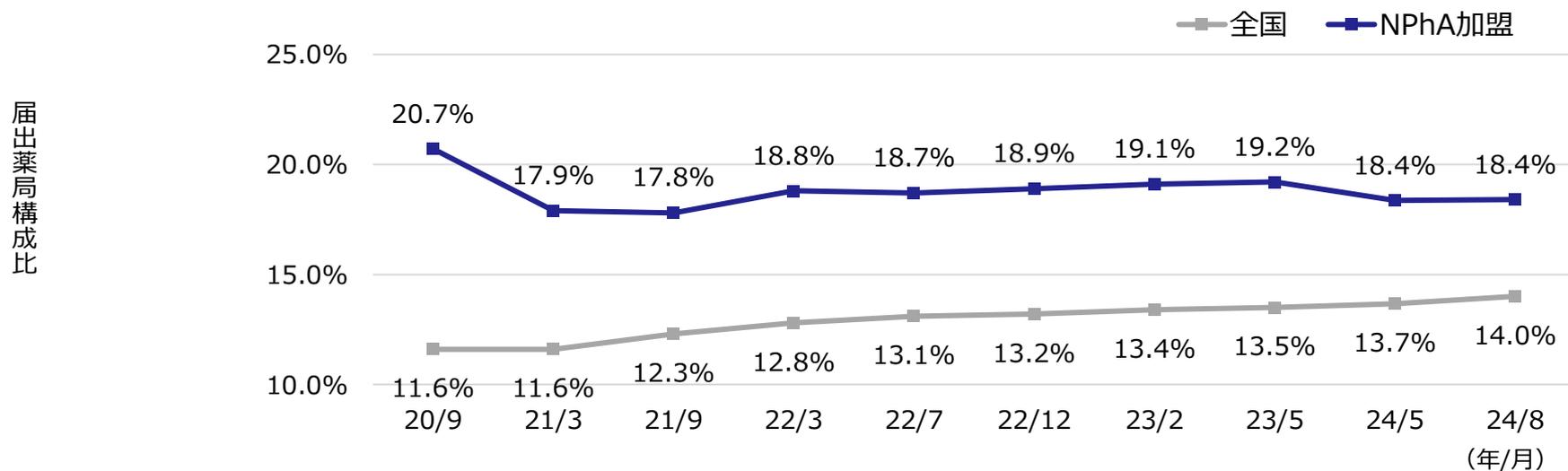


薬局機能の推移② - かかりつけ、特定2 -

■ かかりつけ薬剤師届出

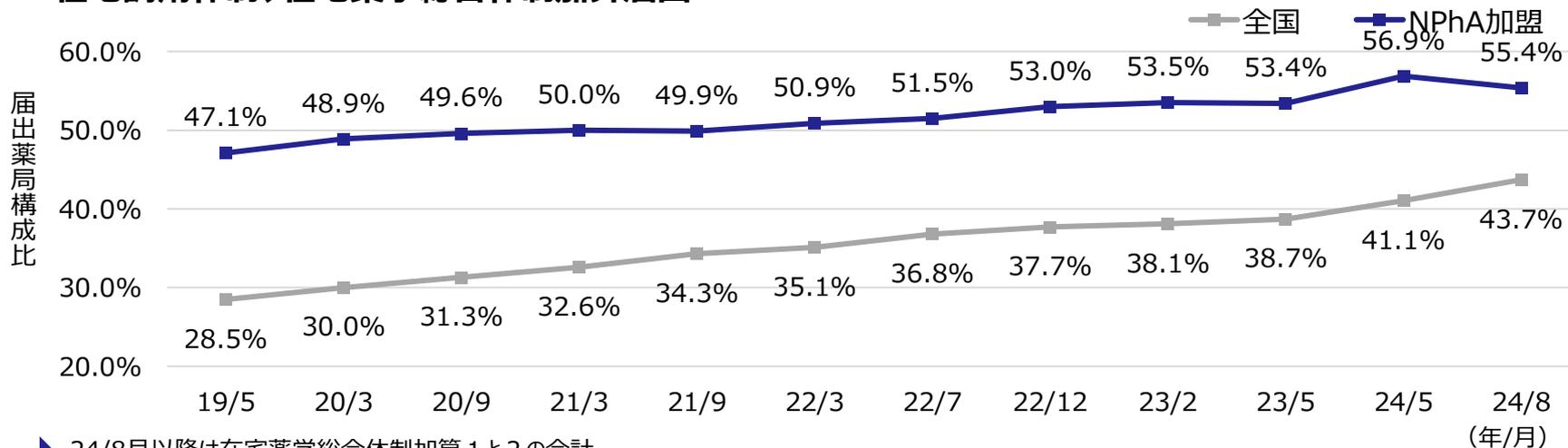


■ 特定薬剤管理指導加算2届出



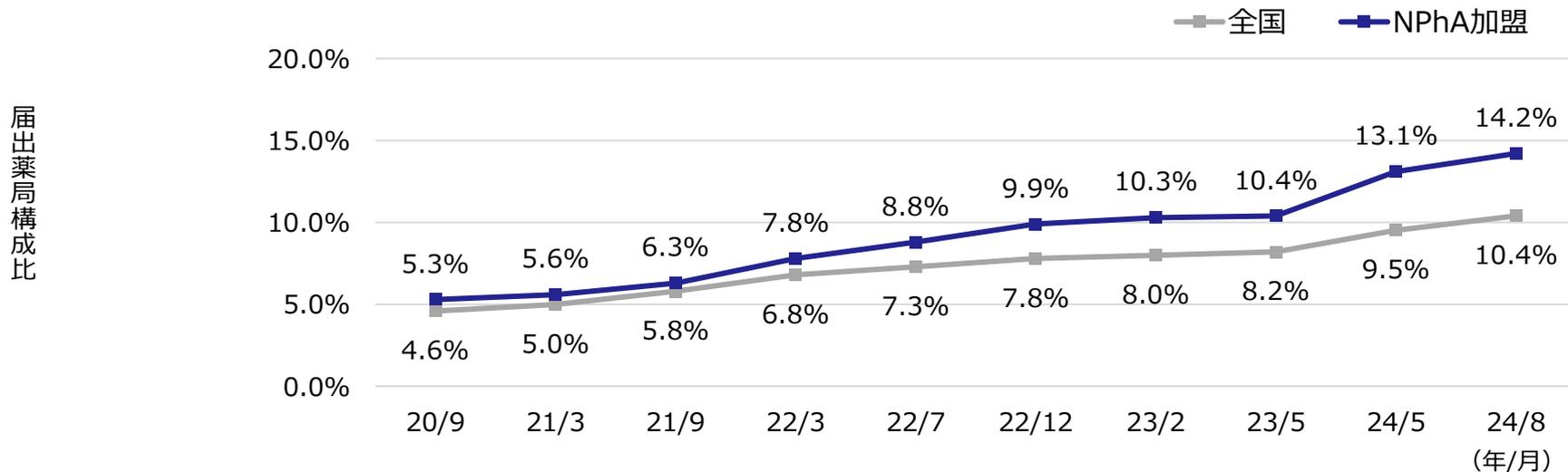
薬局機能の推移③ -在宅、無菌-

■ 在宅調剤体制、在宅薬学総合体制加算届出



▶ 24/8月以降は在宅薬学総合体制加算 1と2の合計

■ 無菌製剤処理加算届出



2024年度改定の影響分析

改定前後の比較 調剤基本料×地域支援体制加算

全体の届出率は39.5%(+0.3%)、平均は12.5点(▲2.7点)であった。加算要件が変わった調剤基本料1では届出率に変化はないものの、加算2が減少したことなどから▲3.1点となった。

改定前(24/5月)	地域支援体制加算					合計		平均点
	加算なし	1,39点	2,47点	3,17点	4,39点	薬局数	届出率	
基本料1	23,247	6,301	10,919	3	0	40,470	42.6%	18.8
基本料2	1,267	7	2	220	71	1,567	19.1%	4.4
基本料3-I	2,187	2	4	371	23	2,587	15.5%	2.9
基本料3-II	2,290	0	0	983	662	3,935	41.8%	10.8
基本料3-III	7,323	5	1	2,475	1,449	11,253	34.9%	8.8
特別調剤基本料*	387	0	0	60	106	553	30.0%	7.5
合計	36,701	6,315	10,926	4,112	2,311	60,365	39.2%	15.2

▶ * : 改定後に特別調剤基本料Aを算定する薬局のみ集計

▶ 特別調剤基本料の平均点は×0.8として算出

改定後(24/8月)	地域支援体制加算					合計		平均点
	加算なし	1,32点	2,40点	3,10点	4,32点	薬局数	届出率	
基本料1	22,995	6,638	10,420↓	1	0	40,054	42.6%	15.7↓
基本料2	1,480	16	8	281	103	1,888	21.6%↑	3.7
基本料3-I	2,173	1	2	434	26	2,636	17.6%↑	2.0
基本料3-II	2,248	0	0	949	738	3,935	42.9%	8.4
基本料3-III	7,155	2	0	2,403	1,584	11,144	35.8%	6.7
特別調剤基本料A	434	0	2	69	114	619	29.9%	0.7↓
合計	36,485	6,657	10,432	4,137	2,565	60,276	39.5%	12.5↓

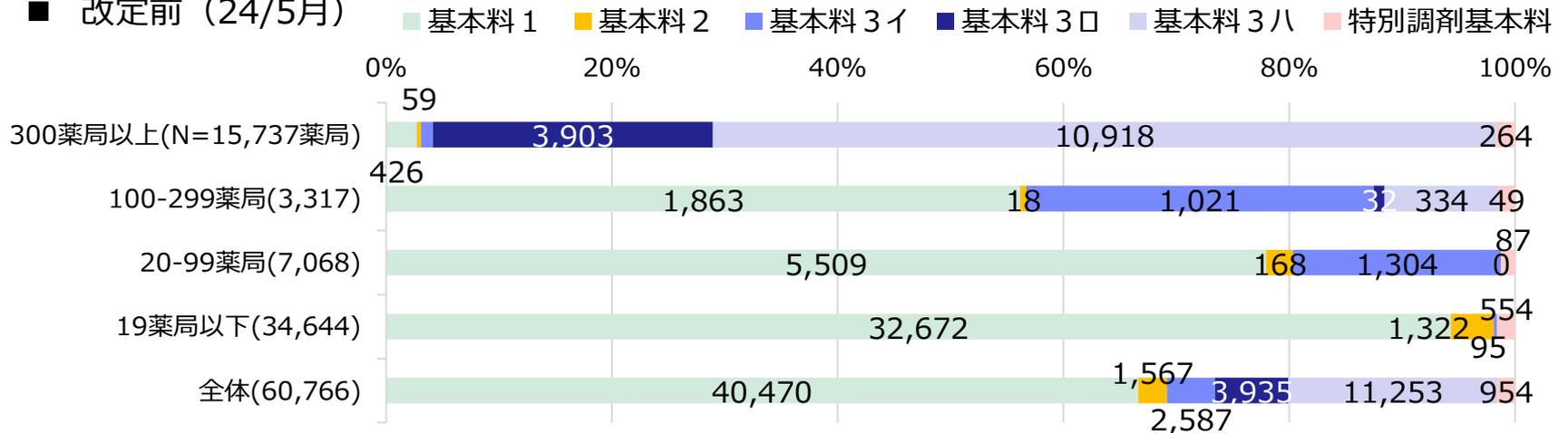
▶ 24/5月-24/8月とで医療機関コードが紐づいた60,766薬局のうち特別調剤基本料Bを除いている

▶ 特別調剤基本料Aの平均点は×0.1として算出

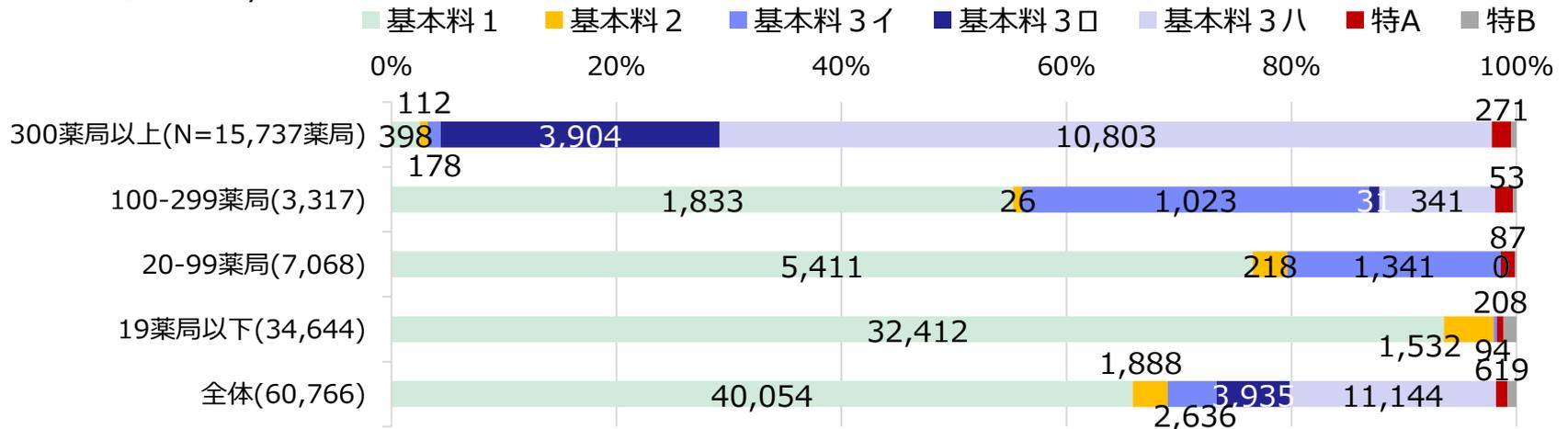
調剤基本料

調剤基本料 2 が微増したが、改定前後で調剤基本料の構成に大きな変化はみられない。

■ 改定前 (24/5月)



■ 改定後 (24/8月)

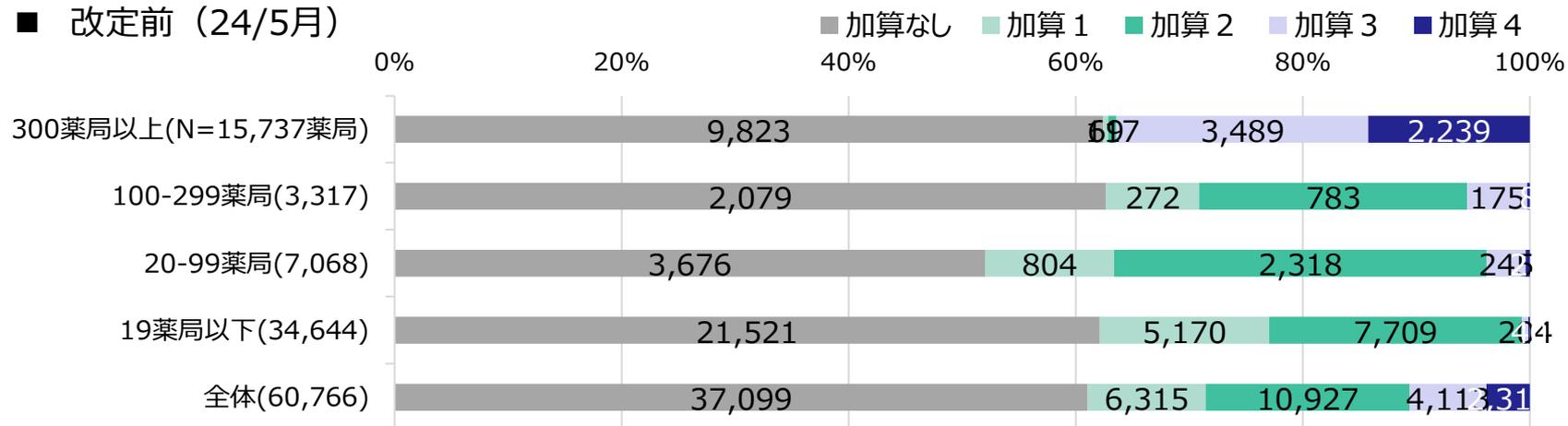


▶ 24/5月-24/8月とで医療機関コードが紐づいた60,766薬局

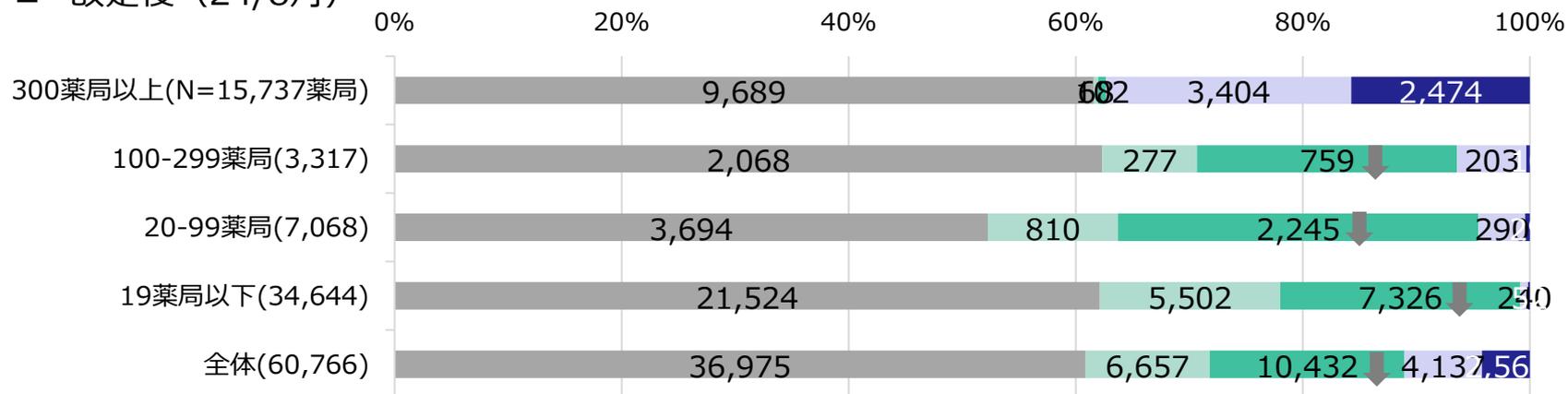
地域支援体制加算

24/5月と比較すると、実績要件が改定された加算2の届出が減少している。

■ 改定前（24/5月）

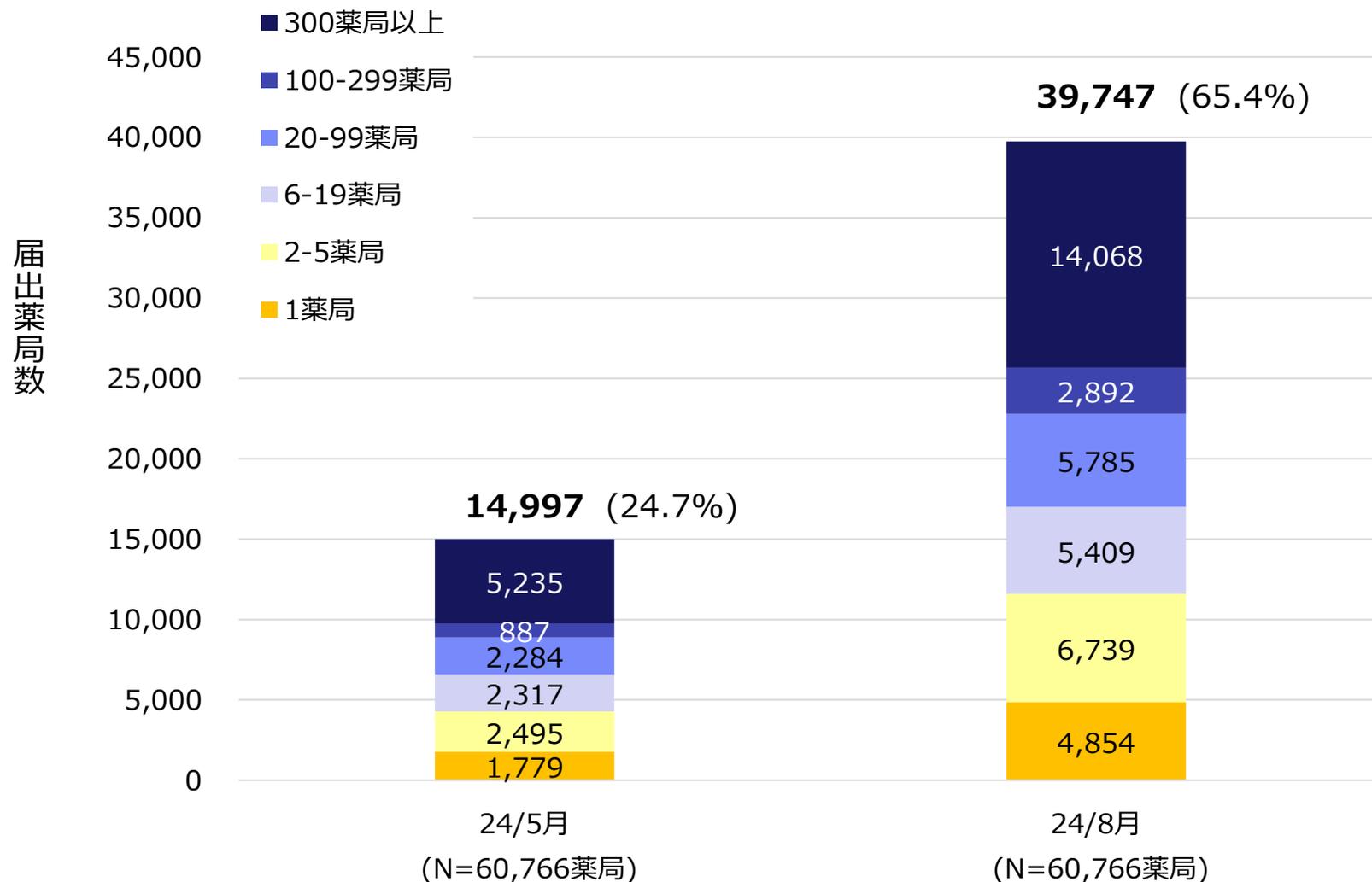


■ 改定後（24/8月）



連携強化加算

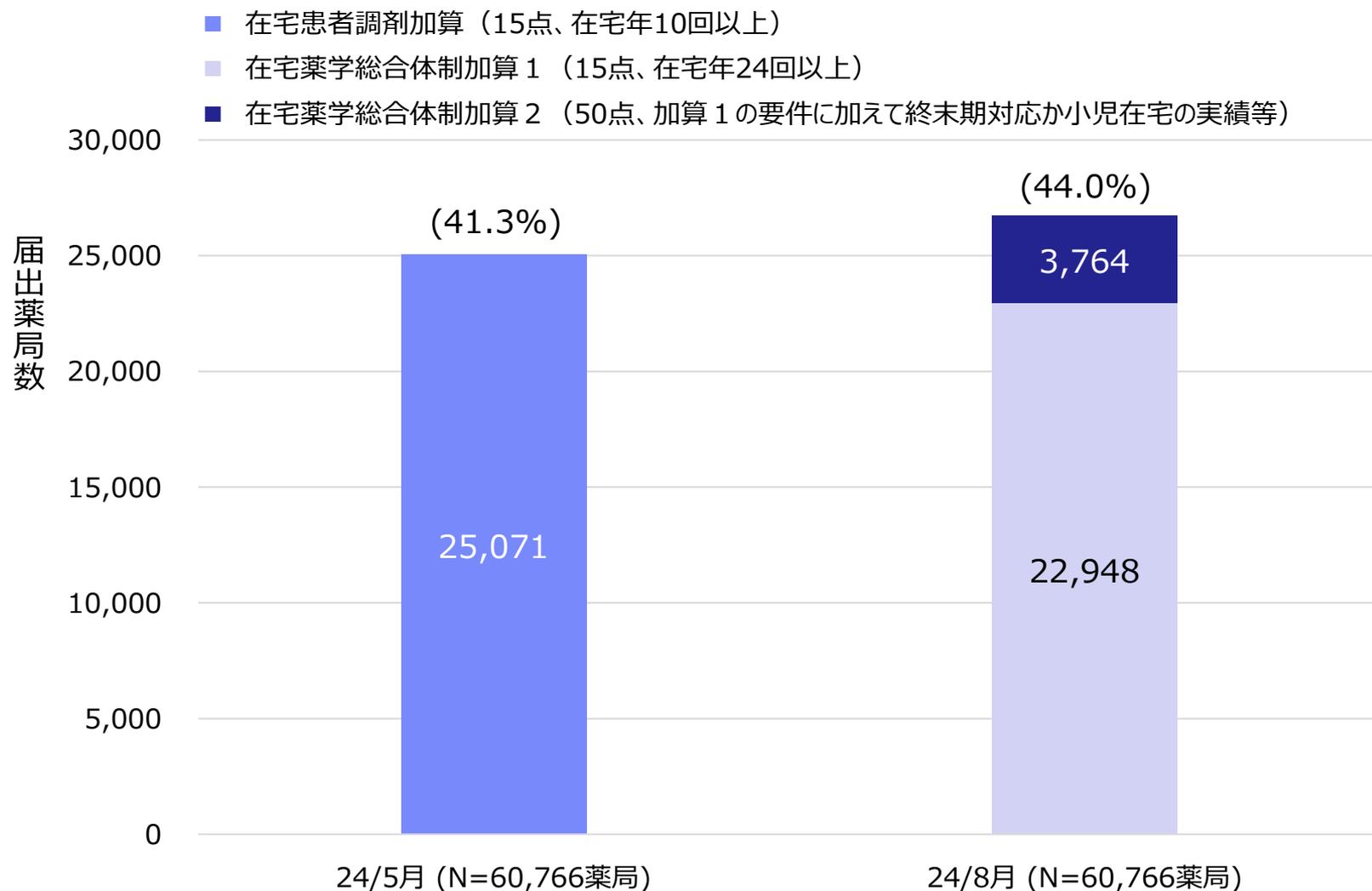
改定によって届出割合は40.7%増加し、65.4%となり、特に20薬局以上において届出割合が伸長した。



▶ 24/5月-24/8月とで医療機関コードが紐づいた60,766薬局

在宅薬学総合体制加算

改定前の在宅患者調剤加算と、新設の在宅薬学総合体制加算 1・2 を比較すると、改定によって要件は厳格化されたものの、届出件数は増加した。



▶ 24/5月-24/8月とで医療機関コードが紐づいた60,766薬局

加算への影響度の分布

改定後地域支援体制加算が▲7点となった薬局は35.5%(同加算区分変更、取下げ等を除く)、その中で連携強化加算、医療DX推進体制整備加算を加えた加算への影響度が+1点となったのは全体の8.8%であった。

■ 改定による加算への影響度

▶ 1 薬局あたりの地域支援体制加算、連携強化加算、医療DX推進体制整備加算×0.75の合計点数を改定前後の点数差を「加算への影響度」とした。

加算への影響度	地域支援体制	連携強化	医療DX	該当薬局数
8点	0	5	3	16,846 (27.7%)
5点	0	5	0	983 (1.6%)
3点	0	0	3	7,465 (12.3%)
1点	▲7	5	3	5,340 (8.8%)
0点	0	0	0	10,773 (17.7%)
▲1点	▲7	3	3	13,210 (21.7%)
▲2点	▲7	5	0	417 (0.7%)
▲4点	▲7	3	0	361 (0.6%)
▲4点	▲7	0	3	1,487 (2.4%)
▲7点	▲7	0	0	783 (1.3%)
その他	地域支援体制加算区分変更、取下げ、特別調剤基本料Aによる減算等			3,101 (5.1%)

改定前地域支援届出なし薬局は59.4%。その中でプラスとなったのは全体の41.6%

改定後▲7点となった薬局は35.5%。その中で+1点となったのは全体の8.8%

合計 60,766 (100.0%)

▶ 医療DX推進体制整備加算は月1回算定のため×0.75として試算

▶ 24/5月-24/8月とで医療機関コードが紐づいた60,766薬局

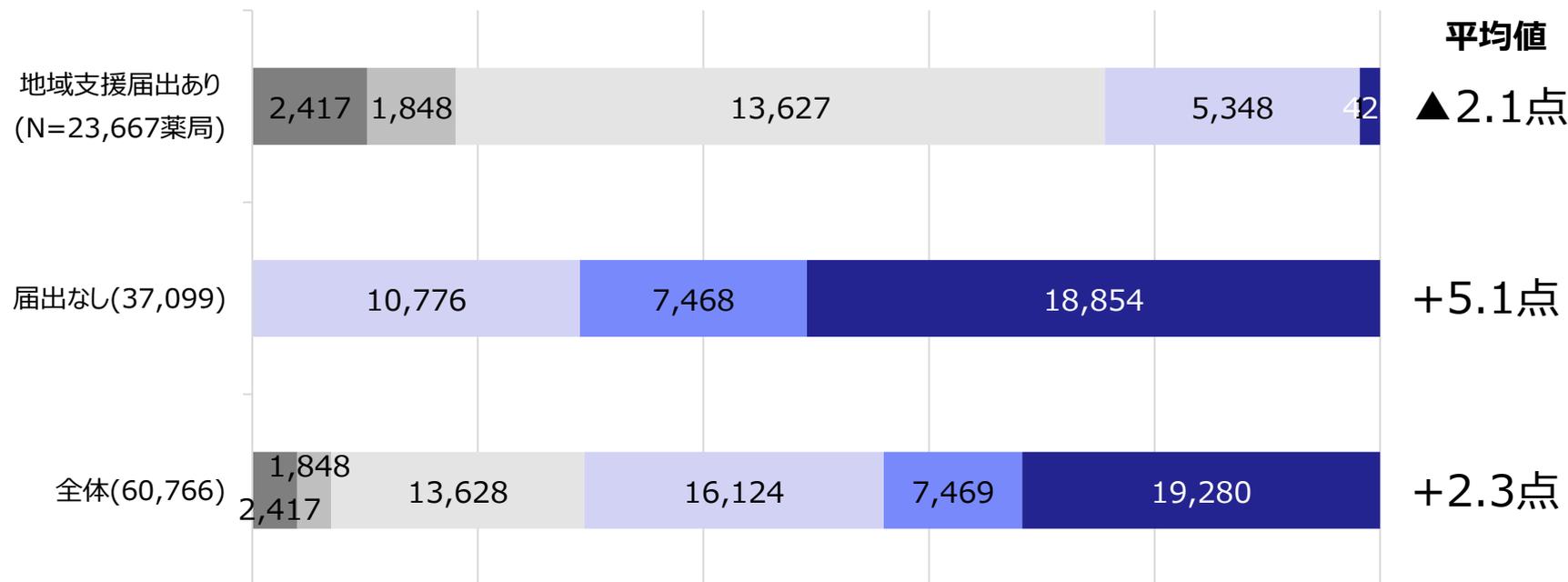
加算への影響度の平均値

改定前地域支援体制加算届出薬局の改定による加算への影響度の平均値は▲2.1点、1薬局あたり年間影響額は約▲31万円。一方、改定前届出なし薬局は同+5.1点、+約74万円であり、その差は7.2点、約105万円と試算される。

■ 改定による加算への影響度

▶ 1 薬局あたりの地域支援体制加算、連携強化加算、医療DX推進体制整備加算×0.75の合計点数を改定前後の点数差を「加算への影響度」とした。

■ - 4点未満 ■ - 4点以上- 2点未満 ■ - 2点以上 0点未満 ■ 0点以上 2点未満 ■ 2点以上 4点未満 ■ 4点以上

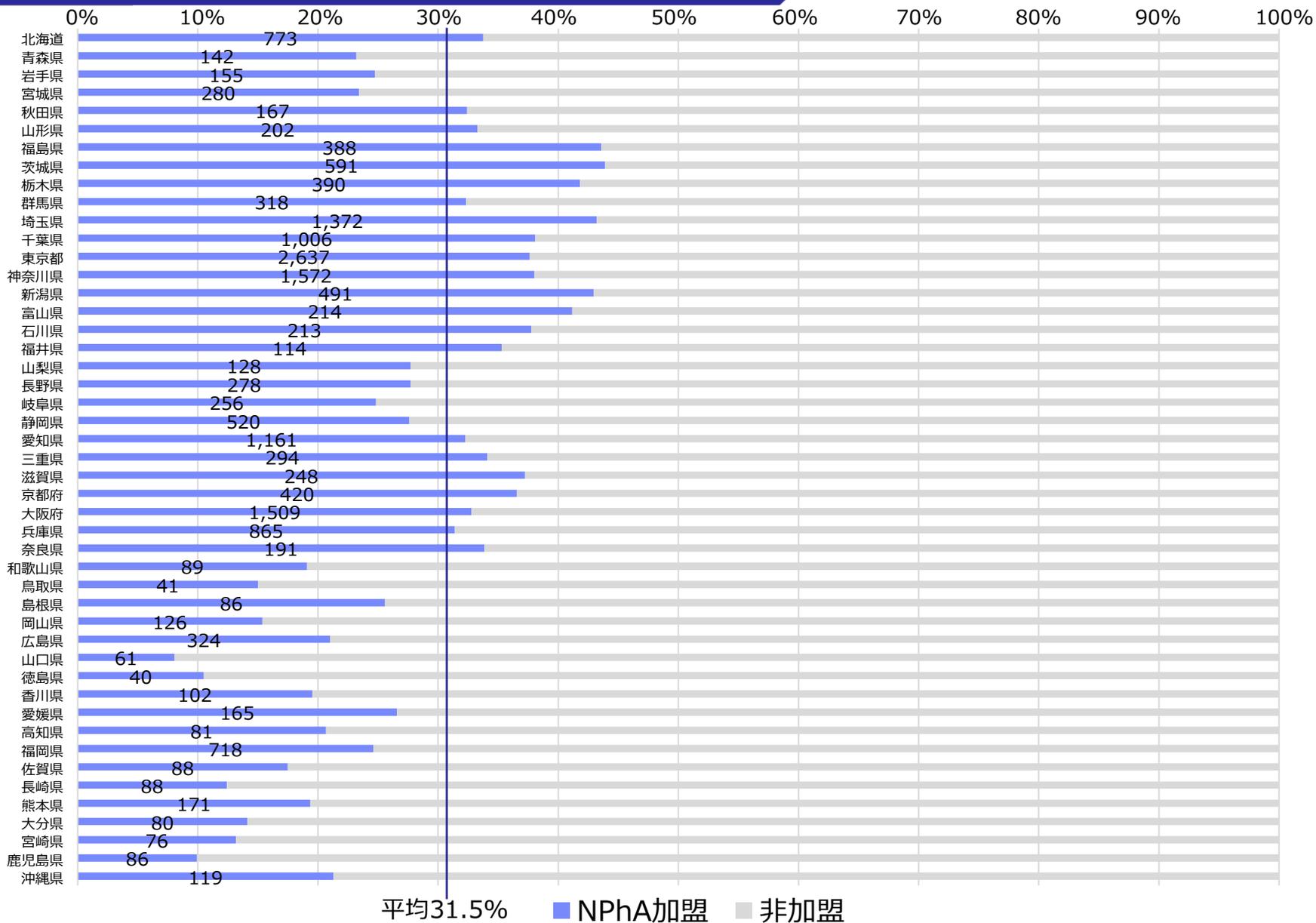


▶ 24/5月-24/8月とで医療機関コードが紐づいた60,766薬局

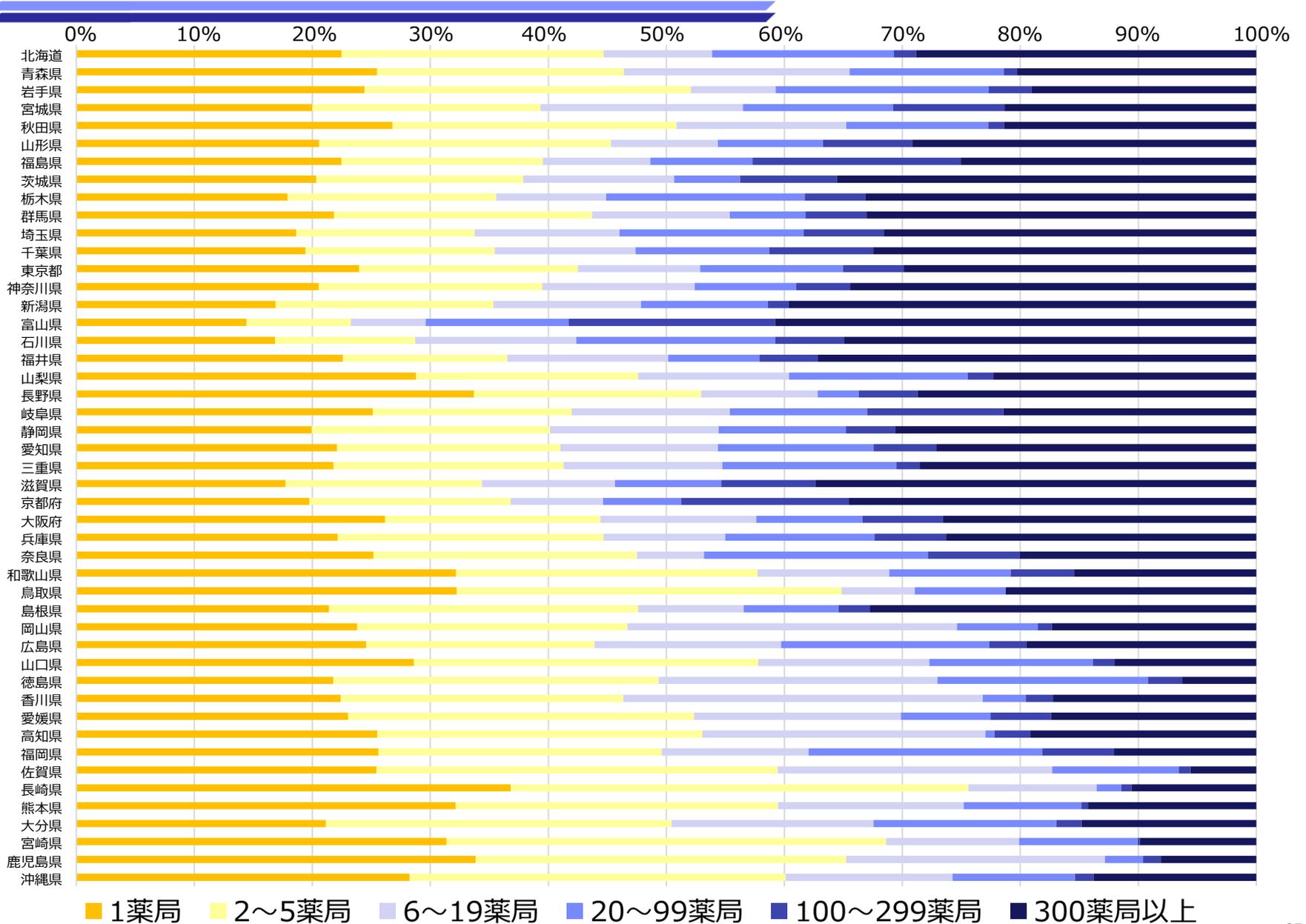
▶ * 影響額試算方法：加算への影響度の平均値×平均的な薬局の月間受付回数1,216（最近の調剤医療費令和5年3月～令和6年2月より）×12カ月

都道府県別データ

都道府県別 NPhA加盟比率



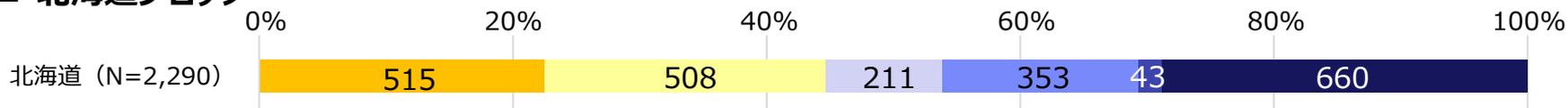
都道府県別 規模別構成比



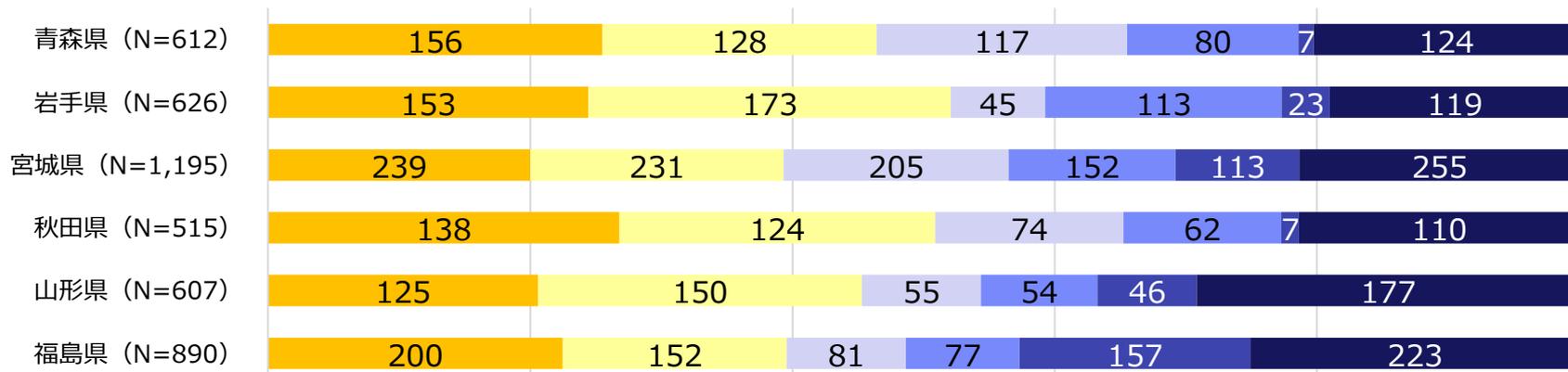
都道府県別 規模別構成比①

■ 1薬局 ■ 2 - 5 薬局 ■ 6 -19薬局 ■ 20-99薬局 ■ 100-299薬局 ■ 300薬局以上

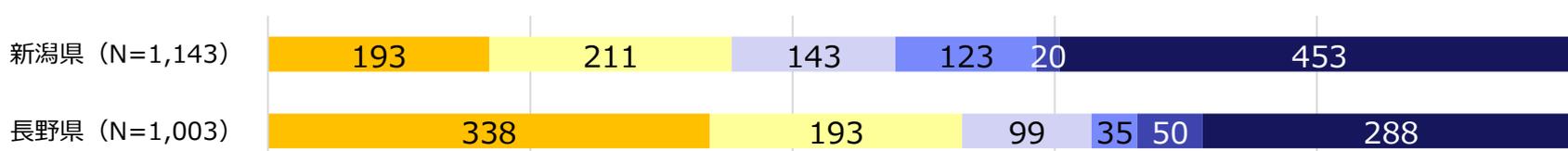
■ 北海道ブロック



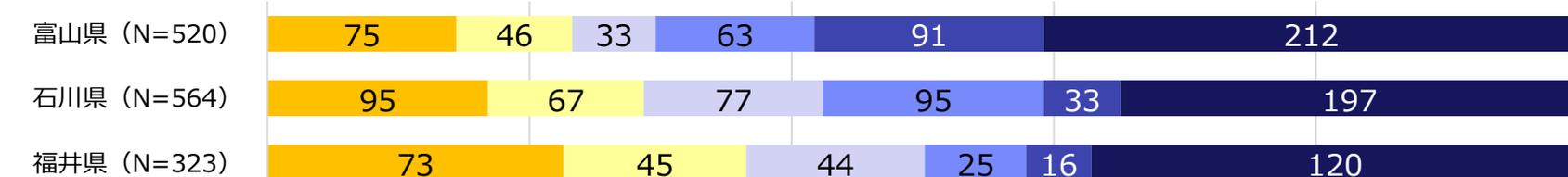
■ 東北ブロック



■ 信越ブロック



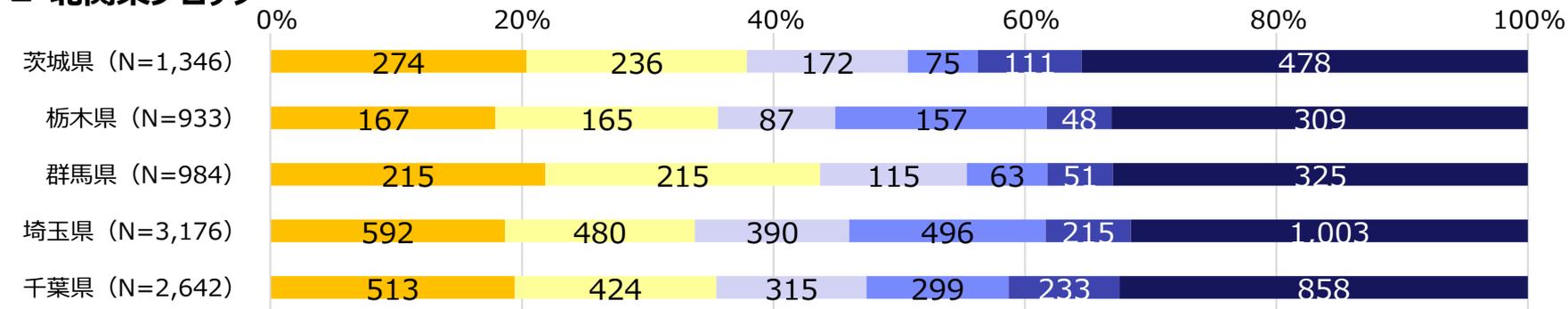
■ 北陸ブロック



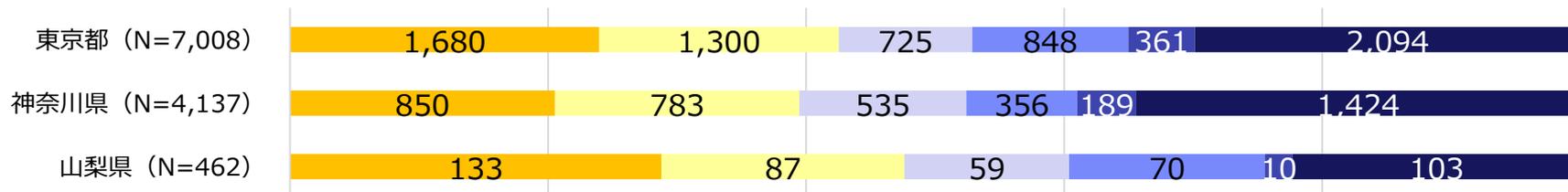
都道府県別 規模別構成比②

■ 1薬局 ■ 2-5 薬局 ■ 6-19 薬局 ■ 20-99 薬局 ■ 100-299 薬局 ■ 300 薬局以上

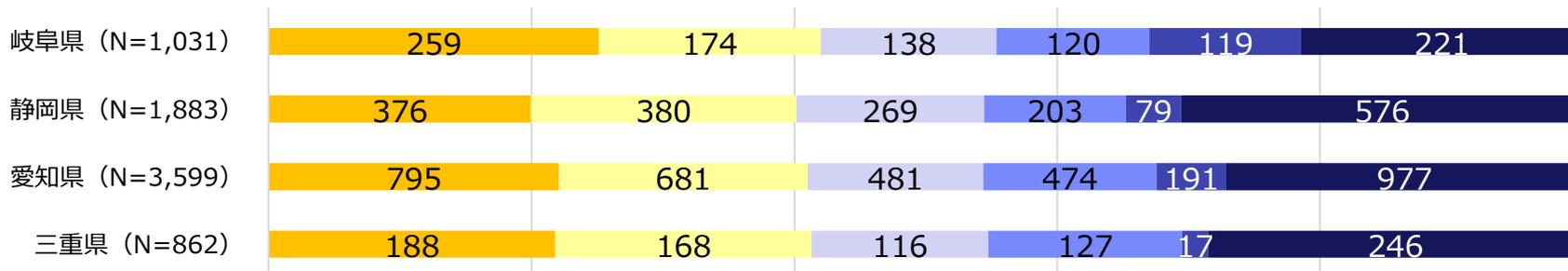
■ 北関東ブロック



■ 南関東ブロック



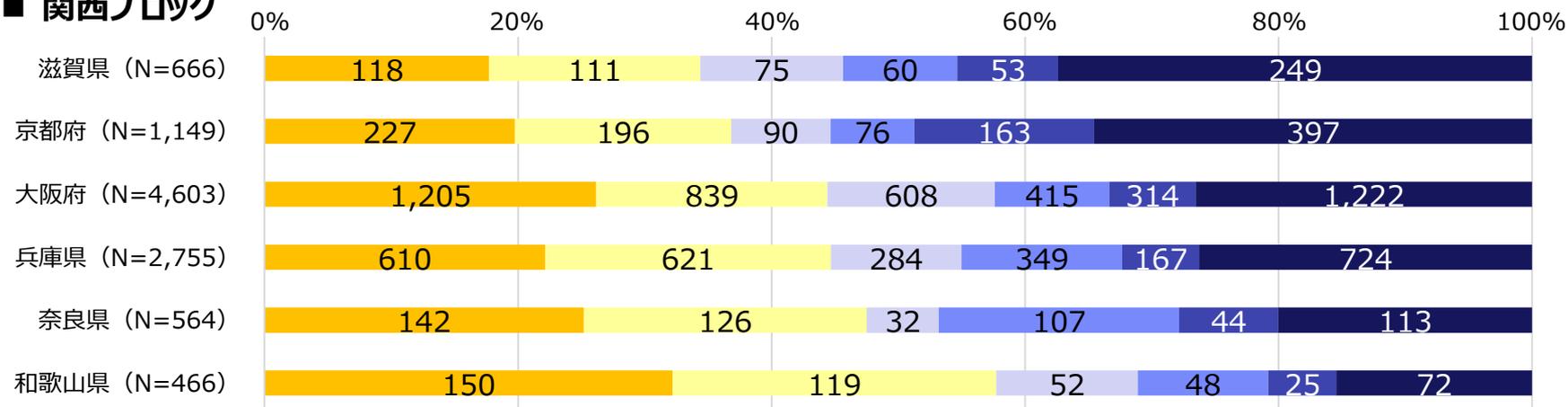
■ 東海ブロック



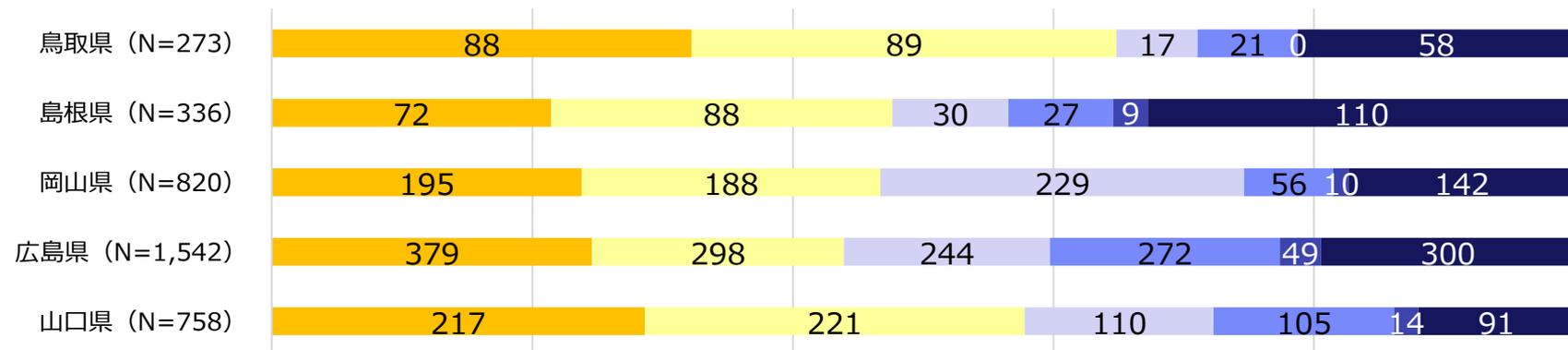
都道府県別 規模別構成比③

■ 1薬局 ■ 2-5 薬局 ■ 6-19 薬局 ■ 20-99 薬局 ■ 100-299 薬局 ■ 300 薬局以上

■ 関西ブロック



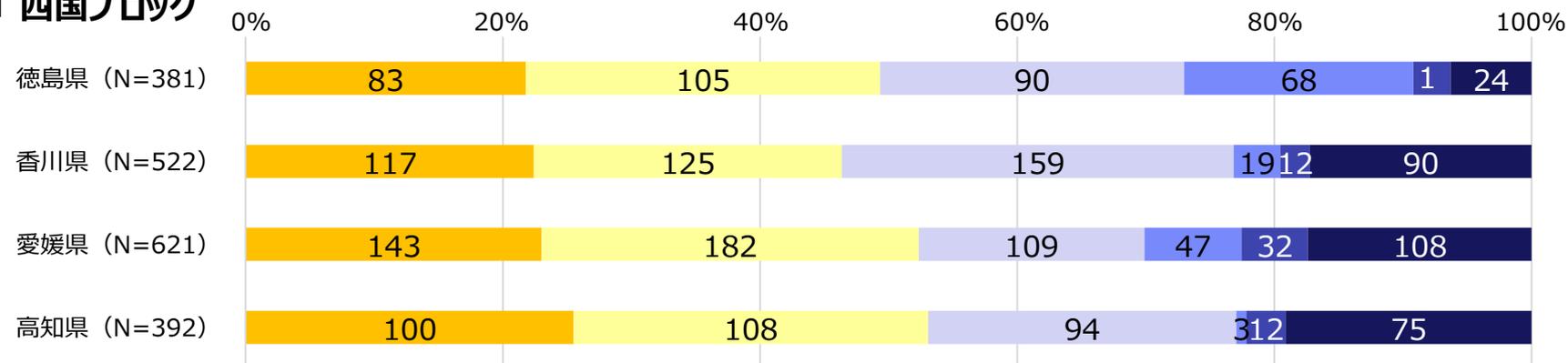
■ 中国ブロック



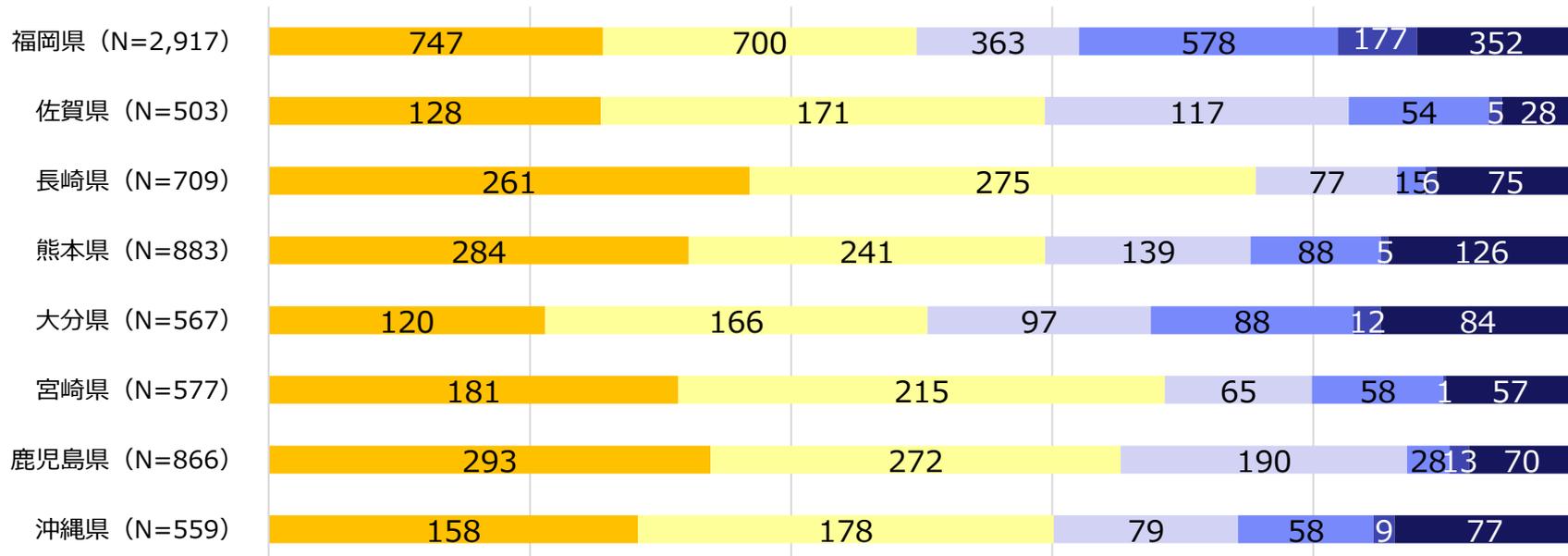
都道府県別 規模別構成比④

■ 1薬局 ■ 2-5 薬局 ■ 6-19 薬局 ■ 20-99 薬局 ■ 100-299 薬局 ■ 300 薬局以上

■ 四国ブロック



■ 九州・沖縄ブロック





Nippon Pharmacy Association

日本保険薬局協会